

### 31. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 030806404

病院施設番号： 030806

臨床研修病院の名称： 彦根市立病院

臨床研修病院群番号： 0308064

臨床研修病院群名： 彦根市立病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	彦根市立病院卒後臨床研修プログラム			
2. 研修プログラムの特色	<p>彦根市立病院は滋賀県における湖東地域の救急・急性期医療を中心に担う一方で在宅診療科を有しており、近隣の診療所・介護医療施設との連携のもとで、医療環境だけでなく生活環境なども総合的に評価し、多職種連携で在宅社会復帰ができるよう取り組んでいる。こうした病院の特色もあって対応すべき疾患は急性・慢性問わず非常に多岐にわたっており、意識の高い上級医の適切な指導体制の下に、多彩な症例の研修が可能である。</p> <p>また、院内の各診療科のみならず、近隣の大学病院（滋賀医科大学・京都大学・福井大学）、地域の病院、診療所とも協力し、プライマリケアから重篤な疾患まで様々な診療能力を効率よく身につけられるように、本プログラムは企画されている。</p>			
3. 臨床研修の目標の概要	<p>研修期間を通じてプロフェッショナルな医療人としての自覚・人格・所作などを“涵養”、無理をしないで少しずつ養うことができること、が最大の目標である。</p> <p>加えて、臨床医として最低限必要と考えられる医療行為を安全かつ確実にこなすために、診療科にとらわれない基本的な知識・技能・態度が身につくことを目標とする。特に、救急医療における初期対応と適切なタイミングでの上級医へのコンサルト技術を重点的に研修する。</p>			
4. 研修期間	( 2 ) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)			
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。専攻医として研修を続けることが可能			
5. 臨床研修を行う分野	<p>研修分野ごとの病院又は施設 (研修分野ごとの研修期間)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称 (病院施設番号) を記入してください。</li> <li>* 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。</li> <li>* 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。</li> </ul>			
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週
必修科目・分野	内科	030806 彦根市立病院	25週	週
	救急部門	030806 彦根市立病院	12週	
	地域医療	096979 医療法人徳田医院	4週	一般外来 2週
		096981 松木診療所		
		137275 つじ泌尿器科クリニック		
	いけだ内科医院		在宅診療 2週	
	浅井東診療所			
外科	030806 彦根市立病院	8週	週	

	小児科	030806	彦根市立病院	4週	2週
	産婦人科	030467	長浜赤十字病院	4週	/
		030865	近江八幡市立総合医療センター		
	精神科	031723	豊郷病院	4週	
	一般外来			週	
病院で 定めた 必修 科目	麻酔科	030806	彦根市立病院	4週	
				週	
				週	
				週	
選択 科目	全診療科	030482	京都大学医学部附属病院	39週	
		030331	福井大学医学部附属病院		
		030806	彦根市立病院		
	全診療科（母 子・女性診療 科除く）	030461	滋賀医科大学医学部附属病院		
	産婦人科	030467	長浜赤十字病院		
		030865	近江八幡市立総合医療センター		
	精神科	031723	豊郷病院		
		030467	長浜赤十字病院		

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 56 週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。  
臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 4 週 ※原則として、12 週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。  
※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること

○研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修としてみなす休日・夜間の当直回数・・・なし

○救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・なし ※但し、4 週を上限とする

○一般外来の研修を行う診療科・・・地域医療および小児科

○内科研修(25 週)は以下のとおりとする。

①消化器内科（8 週）、②循環器内科（8 週）、③看護業務体験および臨床検査科実習（1 週）、

④内科系診療科（血液内科・糖尿病代謝内科・呼吸器内科・**脳神経内科**・腫瘍内科）から 2 診療科を選択（8 週）

○外科研修（8 週）は以下のとおりとする。

①外科（4 週）、②外科系診療科（外科・乳腺外科・呼吸器外科・消化器外科・整形外科・泌尿器科・脳神経外科・**眼科**・耳鼻いんこう科・皮膚科・形成外科）から 1 診療科を選択（4 週）

○選択科目は以下のとおりとする。

●彦根市立病院：消化器内科、血液内科、糖尿病代謝内科、循環器内科、呼吸器内科、**脳神経内科**、腫瘍内科、緩和ケア内科、小児科、外科、乳腺外科、呼吸器外科、消化器外科、整形外科、泌尿器科、脳神経外科、**眼科**、耳鼻いんこう科、皮膚科、形成外科、麻酔科、病理診断科

●京都大学医学部附属病院：血液内科、糖尿病・内分泌・栄養内科、循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、免疫・膠原病内科、初期診療・救急科、脳神経内科、腎臓内科、腫瘍内科、消化管外科、肝胆膵・移植外科、小児外科、乳腺外科、眼科、産科婦人科、小児科、皮膚科、泌尿器科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、整形外科、精神科神経科、放射線治療科、放射線診断科、麻酔科、脳神経外科、形成外科、心臓血管外科、呼吸器外科、病理診断科

●滋賀医科大学医学部附属病院：循環器内科、消化器内科、糖尿病内分泌内科、呼吸器内科、血液内科、腎臓内科、脳神経内科、消化器外科、乳腺一般外科、心臓血管外科、呼吸器外科、救急・集中治療部、麻酔科、小児科、精神科、整形外科、耳鼻咽喉科、皮膚科、放射線科、脳神経外科、眼科、泌尿器科、病理診断科、形成外科、リハビリテーション科

●福井大学医学部附属病院：血液・腫瘍内科、感染症・膠原病内科、脳神経内科、消化器内科、内分泌・代謝内科、呼吸器内科、腎臓内科、循環器内科、消化器外科、乳腺・内分泌外科、心臓血管外科、呼吸器外科、小児外科、泌尿器科、皮膚科、形成外科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、小児科、産科婦人科、神経科精神科、脳脊髄神経外科、麻酔科蘇生科、放射線科、救急科、病理診断科

※各大学病院での診療科および研修期間については、大学病院と調整の上、臨床研修管理委員会において決定する。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号

病院施設番号： 030806

臨床研修病院の名称： 彦根市立病院

は、既に取得されている場合に記入してください。

臨床研修病院群番号： 0308064

臨床研修病院群名： 彦根市立病院群

6. 研修スケジュール (一年次・二年次：いずれかに○)

プログラム番号 030806404

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。\*1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野*2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	13~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週			
彦根市立病院 (030806)	内科	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4			
彦根市立病院 (030806)	救急部 門							4	4	4	4						
彦根市立病院 (030806)	外科								4	4	4	4	4	4			
彦根市立病院 (030806)	小児科										4	4	4	4			
彦根市立病院 (030806)	麻酔科											4	4	4	4		
近江八幡市立総合医療センター (030865)	産婦人科												2	2	2	2	
長浜赤十字病院 (030467)	産婦人科												2	2	2	2	
彦根市立病院 (030806)	選択科目														4	4	4

\* 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法(たすきがけ方式等)を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

\* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

\* 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。



